

あきらめない つながる

そう すれば

政治は変えられる

消費税増税中止、憲法9条を守ります

娘の名に託した 平和の思い

8月6日生まれの長女に、妻がつけた名前は千鶴。原爆犠牲者にささげられる千羽鶴にちなんだ名前です。子どもの一歳の誕生日に病院のベッドのなかで妻が折った千羽鶴を村上議員が広島の子の像に届けました。平和の思いは人一倍、大学生のときに聞いた被爆者の話が忘れられません。



妻を亡くして21年間、一人で子育てをしてきました。だから子どもの笑顔は絶対に守りたい。

くしろ民報 1・2月号外

発行 日本共産党釧根地区委員会
釧路市住之江町10-1 Tel.0154-22-6121

日本共産党釧根地区委員会は村上和繁市議の経歴と政策を発表しました。

二審は不当判決、いま最高裁で闘っています。

土地区画整理事業が不振なので坪当たり5千9百円を払ってください!?!これが賦課金です。地権者は団結、差押には裁判で対抗。賦課金は時効で消滅、差押は無効の画期的な判決をかち取りました。

賦課金裁判は一番勝利

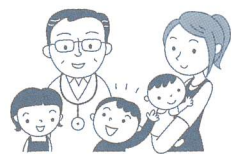
阿寒病院の民営化をねらった市長を追いつめたのは、有権者の半数を超えた署名です。

市立阿寒病院を守りぬく

思いを一つにして、みんなで「つながる」。「あきらめず最後までがんばること」「いつも、そのことを信条に、市民の運動と結んで議会で質問しています。」



一番 忘れられない 議会の質問



「国保料を滞納したので喘息の子どもから保険証を取りあげた!!子どもの命を人質に納付を迫ることは許されない」と追及、市はどんな事情があっても子どもの保険証を取りあげないと約束しました。子どもの保険証取り上げを禁止する法改正につながった質問です。



党地区政策委員長
石川 明美



前衆議院議員
はたやま 和也



参議院議員
紙 智子

「私たちが
がんばります！」

村上かずしげ

日本共産党
市議会議員

●1959(昭和34)年岩手県生まれ59歳 ●1978(昭和53)年弘前大学人文学部卒 ●旅行会社、団体役員を経て1993(平成5)年、2000(平成12)年の市長選挙、2005(平成17)年総選挙に立候補 ●2001(平成13)年から市議連続4期当選 ●現在、日本共産党釧根地区委員長・同釧路市議団副団長、市議会都心部市街地整備特別委員長、北新町町内会長、勤医協友の会阿寒支部長 ●趣味はビデオで映画を観ること ●家族は子ども一人 ●実家は東日本大震災で倒壊、被災後1年間、両親を引き取る ●住まいは阿寒町北新町3丁目。

災害に強い福祉のまちをつくります

みなさんと一緒にこれからも頑張ります

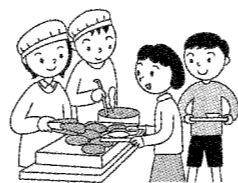
- ▶ カジノは、阿寒湖にも全国どこにもありません。
反対の声に抗しきれず、阿寒湖への誘致を棚上げして苦小牧への誘致に協力すると市は表明。カジノ誘致を断念したわけではありませんが、これで阿寒湖への誘致の可能性は極めて低くなりました。
- ▶ 出産祝い金、不妊治療の助成拡大、保育料の軽減、教材費の補助、給付型奨学金、子育て世帯への家賃補助など、『子育ての総合的な支援制度』をつくります。
- ▶ お店が改修工事したときに助成する「商店版リフォーム事業」をつくります。

子育てと教育の負担を減らす緊急提案



①学校給食費に市独自の補助制度を

30年度から白糠町は給食費を無料に。それなのに釧路市は値上げしました。アベコベではないでしょうか？



②国保料子どもの均等割の減免を

国保料は協会けんぽの二倍以上。子どもの数がふえるほど一人33,600円の均等割がかかるからです。旭川市のように子どもの均等割を軽減して子育て世帯を応援します。

高齢者や障がい者の思いに寄りそって

岩手に住む村上議員の母親は難病で視力を失いました。父親は認知症が始まりました。「両親が二人とも自宅で暮らせなくなっても利用料が高すぎて施設に入れません」との相談は他人事ではありません。だれもが安心して暮らせる介護サービスをつくります。



難病患者のみなさんと一緒に盲導犬体験

津波避難の公住、阿寒川の洪水対策

津波避難公住2棟、水位観測施設やハザードマップも

津波避難機能を備えた鳥取南公住を整備。舌辛川の流木と堆積土砂の撤去、星が浦川の改修で鶴野地区の雨水被害の防止、いずれも村上議員の提案です。

阿寒川の洪水対策が前進

阿寒川の洪水対策も繰り返し取り上げました。空白域となっていた阿寒本町に水位の常時観測施設を整備、洪水想定区域図やハザードマップもつくることになりました。



避難困難区域の解消を

大津波の時に避難できない避難困難地域が残されています。津波避難タワーの建設も含めて積極的な提案を続けています。

うちの子は卒業式に制服を着れないのでしょうか？



議会が動く

毎議会のように村上議員は質問、「なんとかならないのか」と他党議員も援軍の質問をしてくれました。入学前支給を拒否する全道の市も3市だけに。

市も変わる

ついに市も中学校入学はこの3月から、小学校入学は31年度から入学前支給に切りかえることになりました。

就学援助
入学準備金を
入学前支給に

経済的に厳しい家庭の子どもが安心して入学できるようにするのが就学援助の入学準備金。でも支給は入学後では、中学校の制服も小学校のランドセルも買えません。

| | |
|---------------------|-------------------|
| ■ 入学準備金の金額も倍増しました ■ | |
| 小学校 | 20,470円 → 40,600円 |
| 中学校 | 23,550円 → 47,400円 |